

第3回 協働のまちづくりフォーラム アンケート結果

事業名 第3回 協働のまちづくりフォーラム 開催日時 平成30年 1月28日(日)
会場 高山市役所 地下大会議室 参加人数 89人

プログラム

1. 市民憲章朗唱
2. 主催者あいさつ
3. 趣旨説明

4. まちづくり活動の事例発表

(1) ザ・BOSA | 2017 楽しく学ぼう防災のウラ技

発表者：江名子校区まちづくり協議会 事務局長 常光 亮子 氏

(2) 給食の配達による独居高齢者の見守り活動

発表者：給食ボランティア・菜の花会 副会長 桐野 徳造 氏

5. 市民活動団体の展示による活動紹介

① 団体名：NPO法人 まちづくりスポット 代表 竹内 ゆみ子 氏

※ 会場内に他団体との協働・連携についてや各団体の活動に関する相談コーナーを設置。

② 団体名：給食ボランティア・菜の花会 代表 伊藤 栄吉 氏

③ 団体名：認定NPO法人 あんきや 代表 蒲池 龍之助 氏

④ 団体名：NPO法人 飛騨高山わらべうたの会 代表 岩塚 久案子 氏

⑤ 団体名：飛騨高山二輪災害レスキュー隊 代表 小木曾 晃 氏

⑥ 団体名：NPO法人 活エネルギーアカデミー 代表 山崎 昌彦 氏

⑦ 団体名：おはなしネットことだま 代表 瀧根 智恵子 氏

⑧ 団体名：おっぱら夢組合 代表 小谷 秋蔵 氏

⑨ 団体名：もふっこひだ 代表 船坂 和美 氏

⑩ 団体名：アニマルレスキュー飛騨 代表 柏崎 ルミ 氏

※ ①～⑥は、活動紹介PRの実施団体。

6. 基調講演

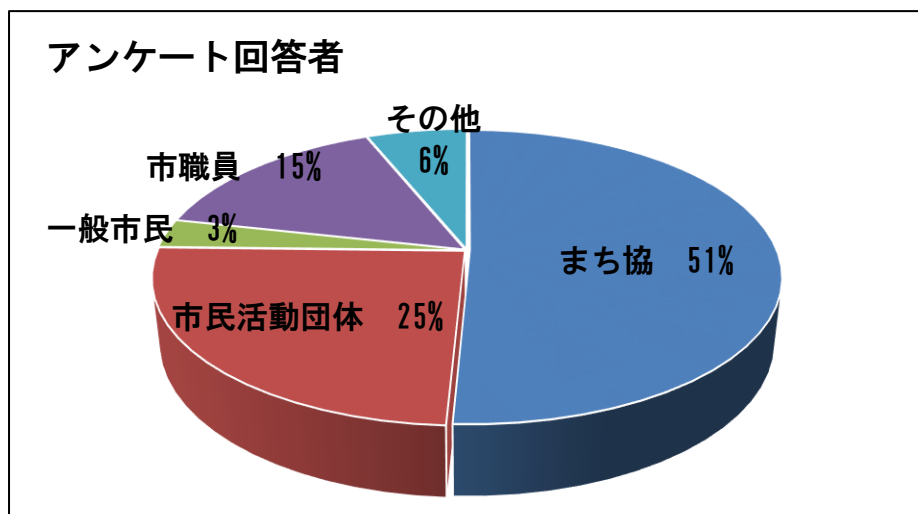
題目：「自治を回復し、まち・むらの課題を、まち・むらの力で解決するために
ー協働から総働・小規模多機能自治へー」

講師：I I H O E [人と組織と地球のための国際研究所]

代表者兼「ソシオ・マネジメント」編集発行人 川北 秀人 氏

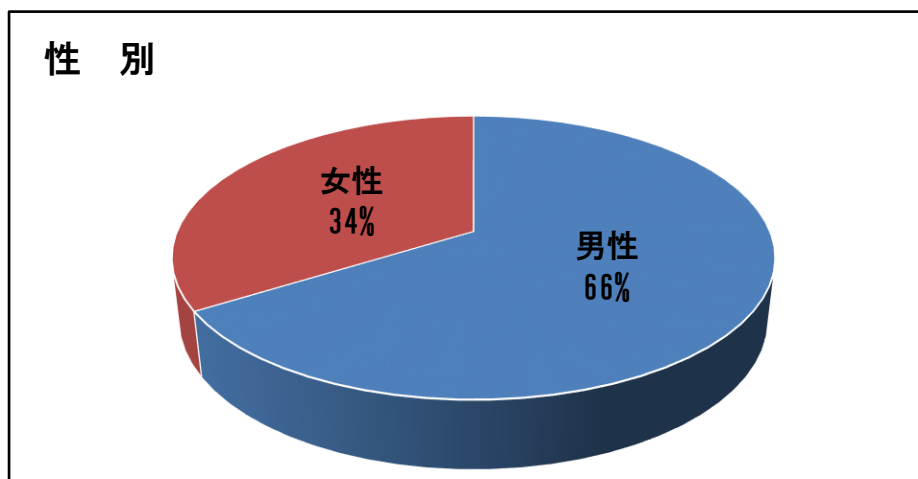
【1】 アンケート回答者の構成

まち協：33 名 市民活動団体：16 名 一般市民：2 名 職員：10 名 その他：4 名 未回答：0 名



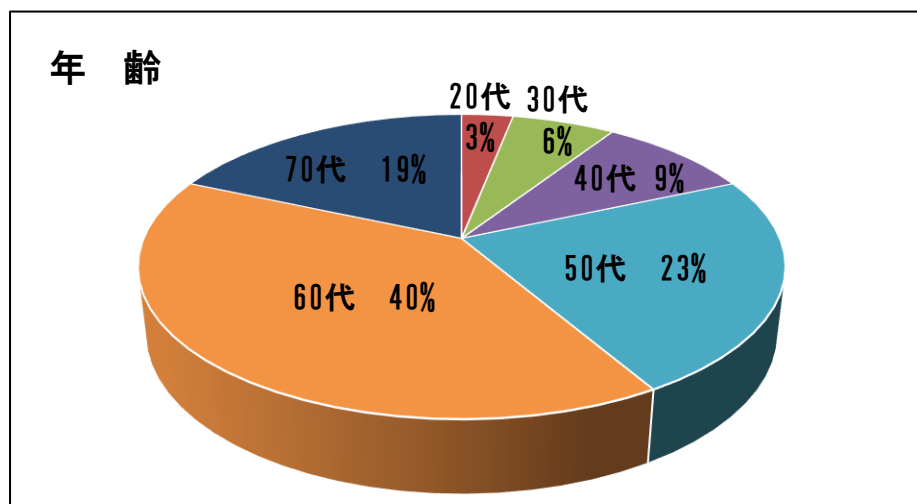
【2】 回答者の性別

男性：43 名 女性：22 名



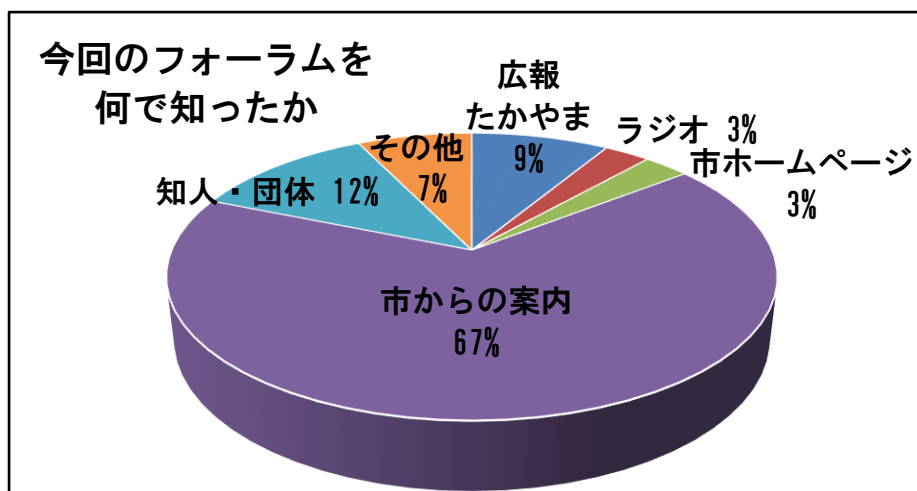
【3】 回答者の年齢

10代：0 名 20代：2 名 30代：4 名 40代：6 名 50代：15 名
60代：26 名 70代：12 名 未回答：0 名



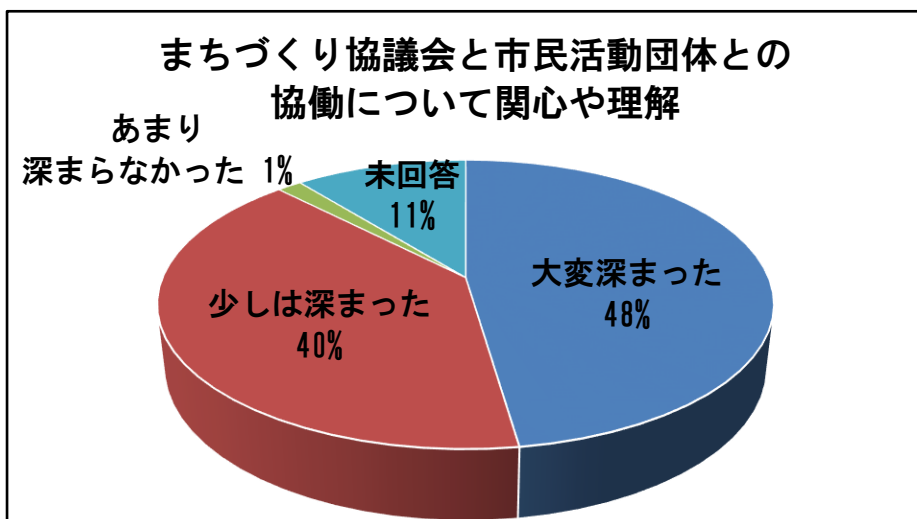
【4】 今回のフォーラムを何で知ったか(複数選択可)

広報たかやま：6名 ラジオ：2名 市ホームページ：2名 市からの案内：46名
知人・団体：8名 その他：5名 未回答：0名



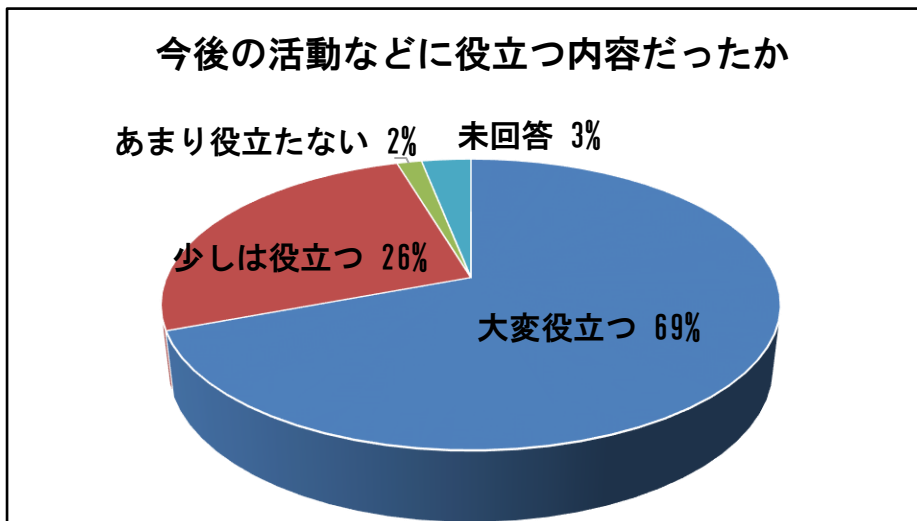
【5】 まちづくり協議会と市民活動団体との協働についての関心や理解

大変深まった：31名 少しは深まった：26名
あまり深まらなかった：1名 まったく深まらなかった：0名 未回答：7名



【6】 今回のフォーラムは今後の活動などに役立つ内容だったか

大変役立つ：45名 少しは役立つ：17名
あまり役立たない：1名 まったく役立たない：0名 未回答：2名



今回のフォーラムの内容が今後の活動に役立つと回答された方の意見

- ・ NPOとの協働ができることがわかった。
- ・ 協働できる内容を勉強してみたい。
- ・ 川北先生の話→高山にとって今後の参考になった
- ・ まさに目からウロコの内容で、最初から最後まで楽しくお話を伺いました。
- ・ 川北先生の話はテンポは早かったが、興味深いものばかりで頭を殴られたような気がした。今までのまちづくりではだめだろうということが少しはわかった気がした。
- ・ 他の団体の活動を知ることができ、今後連携をとり進めたい。
- ・ 大事なはどう行動に移すのか？ということだと感じた。
- ・ 地域づくりの目指すすがた
- ・ 時の経過で変化する地域事項 その時にどう考え行動するのかと言う現実直視の大切さを学びました。
- ・ まち協役員として大変前向きになれました。
- ・ まちづくり協議会が進むべき姿を考えていく中で具体的に役立つ情報を知り得ることができました。思っていることを後押ししてくれるようなお話でした。協働から総働という言葉が説得力がありました。マネジメントの重要性を重く感じました。
- ・ わかりやすい事例で理解が深まった。データが素晴らしい。
- ・ 川北先生の高山市の今後のすがたには大変興味ありました。
- ・ すべて役に立ちました。
- ・ ひとりひとりができることをやるという方針が間違っていないと確信できた。
- ・ 役づくり。とてもいい話で、大切なことがわかりました。
- ・ 活動内容について知ることができ、今後参加したい。
- ・ 個人情報の認識が改まった。
- ・ 何か 1 つでも取り入れていきたいと思います。
- ・ 本日はありがとうございました。川北先生のお話はわかりやすく興味が持てるお話でした。とてもよかったです。また是非聞いてみたいと思いましたし、自分たちの地域でもお話いただきたいと思いました。
- ・ 自分たちの地域ではまだ行われていない分野の活動については、今後の活動の中でどう扱っていいのか検討してみればと思いました。
- ・ 具体的な話にてわかり易く今後の参考とさせていただく。
- ・ お互いの活動を参考にしたり共同活動したりできそうだと思われた。
- ・ 他の団体の活動がよくわかりました。もっと団体間の交流の時間があればと思います。
- ・ 自分の住む地域以外の地域での取り組みを教えていただけるのは大変ありがたい。失敗談や難しい点も知れて参考になるし、自分もがんばろうと思える。
- ・ 自分の地域しか知らなかったことが、高山市全域でいろいろな団体が活躍している様子がわかった。各協働のまちづくりが地域によって活発なところと以前とあまり変化のないところの差が大きいように感じた。
- ・ 全国の情報を知るとともに高山市の情報を知った。
- ・ 川北先生は早口でしたが、とっても的確でした。5 時間かかるところを 1 時間半でしたから、残念です。また、きてもらってください。もっと話を聞かせてください。
- ・ 川北さんの具体的な行動の提案など
- ・ 地域の実情を踏まえての今後の取り組み方を考えること、一般論では人は動かないことがよくわかった。
- ・ 年齢別の事業計画、将来を見通したまちづくりの経営
- ・ 健康福祉予防が 30 億企業誘致に匹敵する事実
- ・ 川北先生の講演内容は非常に興味深いだけでなく、ショッキングでもあった。もっと地域特性、人口特性に応じた、地域総力をあげたまちづくりをやっていかねばと思った。
- ・ 取り組みのポイントやまち協と市民活動団体の共同に向けた具体的な提案があり、今後の展開を考えやすかった。
- ・ 地域ごとの特性に応じた取り組みがあること
- ・ 活動内容の紹介 団体の様子がわかった。皆さんの真剣な取り組みが伝わった。
- ・ 事例発表及び団体の発表を見聞し、地域への熱い思いが心にひびきました。大勢の人々の熱意によって地域が支えられていることをつくづくありがたいと思うと同時に携わっておられる人々に感謝の心でいっぱいです。素晴らしい企画、ありがとうございました。
- ◎まちづくり＝挨拶できる関係づくり イベントからサービスへ→ これからのまちづくりの指針として痛切に感じました。
- ・ 各種NPO活動団体を知ることができた。まち協と連携できる可能性があるのではないかと思う。今後の活動の切り口が少し見えた気がする。
- ・ 北海道うらほろ町の事例が聞けた。

- これからの動きに参考になった。意識を変えるより行動を変えることの方がやさしいとは思いますが。いいヒントになりました。
- 川北さんのお話を聞いて、今後、どう地域福祉を取り組むべきか方向性が見えました。
- 皆さんの意識を変えることよりも、行動を変える仕組みを作って行動を変えていくことの方が簡単であること。
- 高山市の地区別・世代別等の具体的な人口を示し、今後どんなまちづくりをしていくべきか説明して下さったこと。(イベント中心でなく福祉と経済に力を入れるべき・維持管理が必要な建物等の取捨選択をすべき)
- 高齢者の健康を維持することが、大企業を誘致することに匹敵すること。
こういったお話がとても勉強になった。
- 市民活動団体の PR タイムは、団体の展示への関心などきっかけとなるものでよかった。
- 活動団体紹介の質疑を付箋で示すことも見える化できてよかった。
- 講演内容は、これからを考えていく上で大変参考になるものであった。
- 講演会の内容が役立った。
- 講師から高山市の現状をもとに興味深い話がされとても参考になった。

今回のフォーラムの内容が今後の活動に役立たないと回答された方の意見

- まち協と一緒にやる内容ではないような気がします。

自由意見

- 子どもをテーマにお話をきける機会があると嬉しいです。
- 川北氏の講演は目からウロコでした。5時間聞きたいくらいでした。市でもう一度市民向けに来ていただいてもいいのでは。
- 自治会の経営とは？
- 町内会との連携をどのようにしていくか。
- こうした講演会を地域住民にきかせてほしい。
- 話がわかりやすく、高山市のことを例に出してくださり楽しかったです。本当に素晴らしい話でしたので、シリーズ化ほしいです。よろしくお願いします。このようなお話で涙ぐんだのは初めてです。
- 大変良かったです。
- もう 1 回聞きたい。
- 防災について、災害時の各町内会での取り組みについてアドバイス等提案して欲しい。
- 個人で行ってみえる(できる)講師の内容を知りたい。
例 陶芸教室 どんなことを行うのか費用はどれくらい等の詳しいことを知りたい。
- 川北先生のお話は大変参考になりました。活用したいと思います。
- 展示を見る時間が短く、友人知人を呼ぶことができませんでした。できれば一時開放する時間があったらよいと思います。
- 今まで自治体の役割だったもの→地域住民への移行が進む中、地域の問題点を地域のボランティアが担っているものが負担大になってきているものなど、自治体の支援を引き出したいのですが、道のりがみえません。教えていただけるとありがたいです。
- 参加するにあたり、メモを取るのに机があるといいです。手間と場所の確保が大変ですが、是非お願いします。
川北さんの講演は、今まで受けた中で 1 番良かった。
- 今回のフォーラムを参考にして、かみくだき実践へ一歩でも住めて欲しい。
- 高山市のことをこれほど詳しく調べてくださっていることに感動しました。次回も川北先生をお願いします。
※開始を 30 分繰り上げ終了が 4 時になると嬉しい。
- 住んでもいないまちにあつい講演をありがとうございましたとお伝えください。
- 川北先生のお話は素晴らしいものでした。リアルに将来をみつめ、具体的に問題点をクローズアップすることの大切さを痛感しました。いのちとくらしがどう育まれているか、どう育んでいくかを伝えるまちづくりに尽力したいと存じます。ありがとうございました。
- 意見交換の場として継続されたい。多くの団体が参加されると良い。
- 素晴らしい講演でした。また川北先生の話聞く機会を設けてください。
- まち協や市民活動団体の活動の重要性や地域や市民のために大きな「力」となっていることを実感した。